

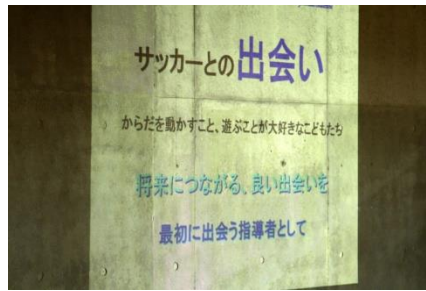
キッズリーダー養成講習会レポート

2017年11月5日(日) 会場:取手市藤代スポーツセンター

11月5日(日)取手市藤代スポーツセンターにて取手市周辺の少年団コーチ及び保護者の方々18名(全7チーム)を対象にキッズリーダー講習会を実施しました。(講義90分+実技90分)
今回は日ごろ現場で実際に指導しているお父さんコーチ、自分のお子様が少年団に所属している保護者の方が中心に参加頂きました。

講義の主な内容

- ・JFAの理念(2005年宣言)
- ・各年代の心身の特徴、アプローチの仕方。(ゴールデンエイジ)
- ・エリート教育ではなく裾野を広げる活動であるということ。
- ・栄養、怪我の対処方法。
- ・リスペクトの精神について。
- ・質疑応答(実際の現場での疑問点など)



実技の主な4つの内容

- ・鬼ごっこ(スポーツ鬼ごっこ/従来の鬼ごっこよりも頭を使い駆け引きやコミュニケーションが必要)
- ・動き作り(自分の思い通りに身体を動かせるようにする事が目的。非日常的な動きも含めて)
- ・ボールフィーリング(思い通りにボールが扱えるように)
- ・ゲーム(様々なオーガナイズの中で判断してプレー出来るように)



参加者コメント

- ・実際にプレーすると観ている時よりも違った難しさを感じました。
- ・オーガナイズの大切さ（意味）を理解出来ました。
- ・発育発達に応じたアプローチが大切だとわかりました。
- ・食事の大切さが理解出来ました。
- ・今までは漠然とゴールデンエイジを理解していたけど講義を聞いて具体的に理解することができた。
- ・アントラーズのジュニアやスクールの様子が聞けて参考になりました。
- ・コーチ達と試合で対決してみたい。

【講師コメント】

小暮雄一（茨城県サッカー協会キッズ委員会・JFA 公認キッズリーダーインストラクター・鹿島アントラーズスクールコーチ）

実技のセッションを担当しましたが、受講者の皆様がとても積極的に取り組んでいただきました。今回行ったトレーニングメニューを受講者の方に実際にプレーをして頂きながら、そして、楽しみながらトレーニングのポイントを学んでいただきました。低学年へ指導している受講者の方が多かったので、この年代の子どもの特徴、指導の際の子どもへの声のかけ方など、多くの気づきがあったと思います。各トレーニング終了後の質疑応答でも意欲的に発言して頂いて、私自身、とても充実した実技講習となりました。

上田原剛（JFA 公認キッズリーダーインストラクター・鹿島アントラーズスクールコーチ）

受講生の皆様には講義、実技共に非常に積極的にご参加頂きました。講義後の質疑応答では実際に現場で指導していて難しい点、トレーニングメニューの作り方、レベル差がある場合のアプローチの仕方、食事について、（現在私が指導する）アントラーズでの指導方法などについても多くの質問がありました。現在、日本の4種(U-12)年代ではお父さんコーチの方々に多く指導していただいておりますが、中には指導者ライセンスを取得されていない方も多くいます。自分の主観だけでなくこのような講義を受けて頂く事で指導の幅も広がると思います。

